※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１６

令和８年度　英語（専）科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語（専）	オーラルイングリッシュ	2	第２学年	Speaking Essentials 2 Active Writing Basic Course

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・オーラルイングリッシュの授業は、英語で「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の 4 技能の力をつけるのが目標です。
・様々な話題に関して、自分の意見や考えを論理的に述べたり、書いたりできるように積極的に活動に取り組みましょう。
・AET の先生と授業を行うため、英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを理解し、学習することが大切です。
・AET の先生の英語のリズムやイントネーションに気をつけ、正しく発音できるように心がけよう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについて、ゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	有名人物の伝記や、歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら、事実関係を把握することができる。簡単な語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで、必要な情報を見つけ出すことができる。	天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	前もって準備した上で、日常的な事柄について、基本的な語や表現を使い、複数の文で描写することができる。	簡単な語や、基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの、嫌いなもの、学校生活など）について、複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を４技能による実際のコミュニケーションにおいて、場面に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う状況に応じて、日常的または社会的な話題について、外国語で情報や考え、概要、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1. 主語の様子や状態を表現する Lesson2. 動作の対象を示す Lesson3. 目的語の状態を示す Lesson4 「～している」を表現する Lesson5 「～した」を表現する	聞くこと	a: 基本的な文型を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 身近な話題（身の周りで流行していること）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 身近な話題（身の周りで流行していること）に関する会話や AET の説明を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 様々な構文を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 様々な構文を理解し，人物の動作や状況に関する英語で書かれた説明を読んで概要を捉えている。 c: さまざまな構文や例示や順序のディスコースマーカーを意識し、把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 基本的な文型を理解し，テキストに出てきた様々な表現を活用し自分のことばで表現する技能を身に付けている。 b: 身の周りで流行していることを クラスメイトに説明したり、自分の考えを発表したりすることができる。 c: 日常的な話題について、自分自身の考えを適切に表現できる。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 基本的な構文や時制を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 基本の英文を用いて，イラストの登場人物の状況について，考えをまとめ表現している。 c: さまざまな構文を用いて，登場人物の動作や状況について，考え表現しようとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson6. これからすることを表現する Lesson7. 動詞のニュアンスを豊かにする① Lesson8 動詞のニュアンスを豊かにする② Lesson9 「～される」「～する」を表現する	聞くこと	a:未来の予定や助動詞、受動態を使った英文を聞き、必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 b. 未来の予定や助動詞を使った英文を聞き、概要や要点を理解している。 c:未来の予定や助動詞を使った英文を概要や要点を理解しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 未来を表す表現、助動詞、受動態の使い方を理解している。 b:未来の予定に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c 未来を表す表現、助動詞、受動態の使い方を意識し、把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: テーマで扱われている表現について，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 未来形や助動詞、受動態を使って、自分の意見をまとめ，発表している。 c:未来の予定や助動詞、受動態を使い、自分の意見をまとめ，発表をしようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a 進行形、未来形、受動態等の表現や賛否を述べる表現や働きを理解している。 b 進行形、未来形、受動態等を使って、自分なりの考えをまとめ、表現している。 c: 未来の予定や助動詞、受動態を使い、自分なりの考えをまとめ、表現しようとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	Lesson10. 「～すること」を表現する Lesson11. 名詞や動詞に説明を加える Lesson12 「～させる」などを表現する	聞くこと	a:不定詞や知覚動詞・使役動詞に関する英語を聞き、必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 b 不定詞や知覚動詞に関する英語を聞き、概要や要点を理解している。 c 不定詞や知覚動詞に関する英語を聞き、概要や要点を理解しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 自分が取り組んでいることや、自分が許可してもらったことに関するさまざまな表現を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b 自分が取り組んでいることや、自分が許可してもらったことに関する文章を読んで、概要を捉えている。 c: 自分が取り組んでいることや自分が許可してもらったことに関する表現を理解し、把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 不定詞や知覚動詞・使役動詞等の表現を理解し、それらの働きを身につけている。 b ：不定詞や知覚動詞・使役動詞を使って，自分の考えを発表している。 c: 自分が取り組んでいることや自分が許可してもらったことを伝えようとしている。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 不定詞や知覚動詞・使役動詞等の表現を理解し、活用できる。 B：不定詞や知覚動詞・使役動詞等の表現を使い、自分の考えをまとめ，表現している。 c: 自分が取り組んでいることや自分が許可してもらったことについて、考えをまとめ，表現しようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson13. 動詞を名詞のように使う① Lesson14 .動詞を名詞のように使う② Lesson15 名詞を詳しく説明する Lesson16 名詞を後ろから説明する① Lesson17. 名詞を後ろから説明する②	聞くこと	a: 文章の「型」を理解し、内容の概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b:文章の「型」を理解し、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 様々な話題に関して、賛否が出てくる会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 文章の「型」、分詞、動名詞、関係詞などの表現を理解し概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b:文章の「型」、分詞、動名詞、関係詞などの表現を用いた文章を読み、理解している。 c: 文章の「型」、分詞、動名詞、関係詞などの表現を意識し、把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 動名詞、分詞、関係詞の用法を身に付けている。 b:自分の経験したことや楽しみにしていることについてまとめ，やり取りしたり発表したりしている。 c: 自分の経験したことや楽しみにしていることについてまとめ，やり取りたり、発表しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:動名詞、分詞、関係詞の用法を理解させる。 b: 動名詞、分詞、関係詞の用法を理解し、活用できるようにさせる。 c: 動名詞、分詞、関係詞の用法を理解し、作文できるようにさせる。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Lesson 18 比較して差を表現する① Lesson 19 比較して差を表現する② Lesson 20 事実と異なることを想像して伝える① Lesson 21 事実と異なることを想像して伝える② Lesson 22 主語の立て方を工夫する① Lesson 23 主語の立て方を工夫する② Lesson 24 名詞の数や量を表現する Lesson 25 動作や文に説明を副える Lesson 26 文と文を接続する Lesson 27 さまざまな「・・でない」を表現する	聞くこと	a: 比較表現や仮定法の表現を理解している。 b: 比較表現や仮定法の表現などを使った英文を聞き、内容が把握できる。 c: 他人からのアドバイスや仮定にもとづく願望を聞き、話者の意図をくみ取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 比較表現や仮定法の表現を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 他人からのアドバイスや仮定にもとづく願望に関する英文について理解を深め、自分を取り巻く課題に対して、どう対処していくかを考えている。 c: 比較表現や仮定法の表現の方法を意識して、深く英文の内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較表現や仮定法の語彙や表現を身に付けている。 b：比較表現や仮定法の表現を使って、自分の身の周りで増えていること・減っていることや自分自身の願望について、まとめ表現している。 c: 比較表現や仮定法の表現を使って、自分の身の周りで増えていること・減っていることや自分自身の願望について、まとめ、表現しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較表現や英文での文章の展開の方法や働きを理解している。 b:比較表現や仮定法の表現を用いて、身の周りで増えていること・減っていることや自分自身の願望について、よく考え、自分の意見を表現している。 C 比較表現や仮定法の表現を用いて、自分の身の周りで増えていること・減っていることや自分自身の願望について、自分の意見を表現しようとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度